

ナトコの粉体塗料 **ECONA**® 51・52V

艶消しタイプ 51・52W

遮熱粉体塗料

Point 1

内部の温度上昇が抑制され
機器の省エネを実現



Point 2

外部の温度上昇が抑制され
夏でも触れる・座れる



Point 3

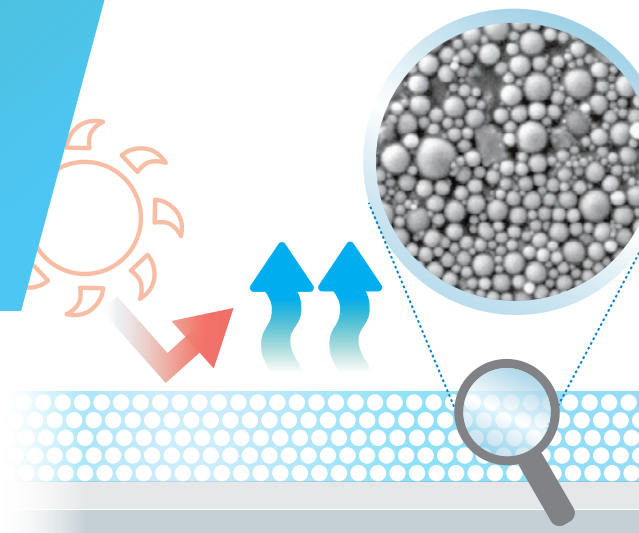
装置の保護
機器の長寿命化



エコナ 51・52V を塗装すると 高い遮熱効果が得られます

遮熱の仕組み

超微粒子ファインセラミックスの配合により赤外線を効率的に反射し
優れた放射性能によって温度上昇を防ぎます



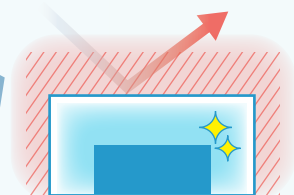
遮熱のメリット

1

中にあるものが熱で傷まない

内部の温度上昇が抑制されるので、中にある物の
熱による変質や損傷を防ぎます。

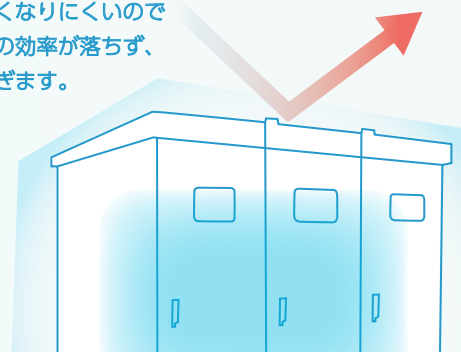
一般塗料より
マイナス 5℃ !



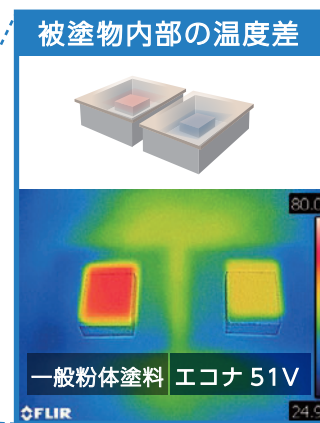
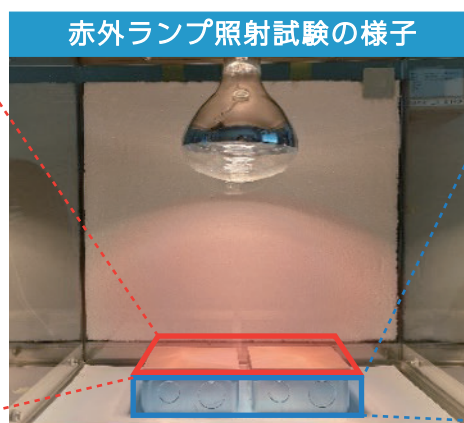
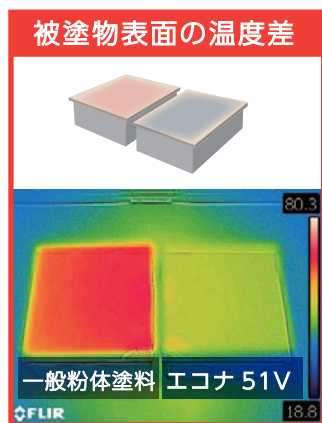
2

機器の効率低下を防ぐ

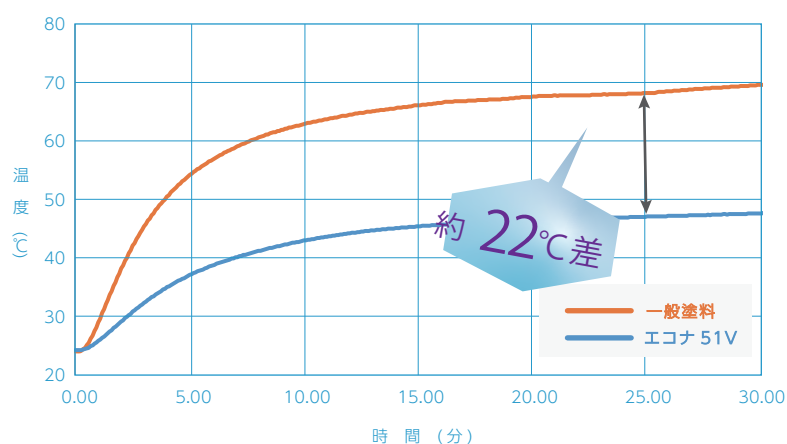
内部の温度が高くなりにくいので
冷房や蓄電池等の効率が落ちず、
機能の低下を防ぎます。



■ 赤外ランプ照射試験における温度変化



■ 塗膜表面の温度変化 (赤外ランプ照射)



■ 容量・荷姿

15kg 段ボール箱 (ポリエチレン袋入)

■ 塗布面積

膜 厚	塗 布 面 積
80 μ m	約 7.0 m ² /kg

※塗料有効利用率 90%で計算

エコナ51V 低温・高耐候遮熱粉体

■ 焼付条件別塗膜物性（ホワイト、リン酸亜鉛処理鋼板）

試 験 項 目	160℃ 20分	180℃ 10分	試 験 条 件	適 用
光 沢	85	85	60度鏡面反射率	JIS K 5600-4-7
鉛 筆 硬 度	H	H	三菱ユニ鉛筆引っかき	JIS K 5600-5-4
碁 盤 目 試 験	0/100	0/100	2mm幅 剥離数/100	JIS K 5600-5-6
衝 撃 試 験	50cm	50cm	デュポン式 r1/4inch、500g	JIS K 5600-5-3
耐 溶 剤 試 験	異常無し	異常無し	キシレンラビング 20回	
耐 酸 試 験	異常無し	異常無し	20℃ 5% H_2SO_4 水溶液 500時間浸漬	JIS K 5600-6-1
耐アルカリ試験	異常無し	異常無し	20℃ 5% Na_2CO_3 水溶液 500時間浸漬	JIS K 5600-6-1
耐 湿 試 験	0/100	0/100	50℃ 湿度98% 500時間 2mm幅碁盤目剥離	JIS K 5600-7-2
	異常無し	異常無し	外観異常の有無	JIS K 5600-8-2
耐 沸 騰 水 試 験	0/100	0/100	98℃以上 2時間浸漬 2mm幅碁盤目剥離	
	異常無し	異常無し	外観異常の有無	
塩 水 噴 霧 試 験	500時間	500時間	35℃ 5% NaCl 連続噴霧 片側剥離幅3mm以内	JIS K 5600-7-1
促進耐候性試験	70%	70%	キセノンランプ法 1,500時間、光沢保持率	JIS K 5600-7-7
	70%	70%	サンシャイン型ウェザーメーター 1,500時間、光沢保持率	

※焼付条件は被塗物温度×時間、膜厚 $80 \pm 5 \mu\text{m}$ で試験板を作成

エコナ52V 高耐候・耐薬品性に優れる遮熱粉体

■ 塗膜物性（ホワイト、リン酸亜鉛処理鋼板）

試 験 項 目	180℃ 20分	試 験 条 件	適 用
光 沢	85	60度鏡面反射率	JIS K 5600-4-7
鉛 筆 硬 度	H	三菱ユニ鉛筆引っかき	JIS K 5600-5-4
碁 盤 目 試 験	0/100	2mm幅 剥離数/100	JIS K 5600-5-6
衝 撃 試 験	50cm	デュポン式 r1/2inch、1kg	JIS K 5600-5-3
耐 溶 剤 試 験	異常無し	キシレンラビング 20回	
耐 酸 試 験	異常無し	20℃ 5% H_2SO_4 水溶液 240時間浸漬	JIS K 5600-6-1
耐アルカリ試験	異常無し	20℃ 5% NaOH 水溶液 240時間浸漬	JIS K 5600-6-1
耐 湿 試 験	0/100	50℃ 湿度98% 500時間 2mm幅碁盤目剥離数	JIS K 5600-7-2
	異常無し	外観異常の有無	JIS K 5600-8-2
耐 沸 騰 水 試 験	0/100	98℃以上 2時間浸漬 2mm幅碁盤目剥離	
	異常無し	外観異常の有無	
塩 水 噴 霧 試 験	500時間	35℃ 5% NaCl 連続噴霧 片側剥離幅3mm以内	JIS K 5600-7-1
促進耐候性試験	70%	キセノンランプ法 1,500時間、光沢保持率	JIS K 5600-7-7
	70%	サンシャイン型ウェザーメーター 1,500時間、光沢保持率	

※焼付条件は被塗物温度×時間、膜厚 $80 \pm 5 \mu\text{m}$ で試験板を作成

粉体塗料 取扱上の注意点

■ 安全・衛生上の注意点

粉体塗料は溶剤型塗料のように有機溶剤による火災の危険性や溶剤中毒の心配はありませんが、一般の可燃性粉じんと同様に粉じん爆発（着火）や吸入等による衛生上の問題があります。

1. 粉じん爆発（着火）への防止対策

- ・塗装ブースの吸引を充分に行い、粉じん濃度が高くならないようにして下さい。
- ・塗装装置、塗装ブース、回収装置やダクト等のアースを確実にして下さい。
- ・ハンガー等は常に清掃を行い、アース不良によるスパークの発生がないようにして下さい。
- ・静電塗装ガンと被塗物を異常に接近させないようにして下さい。
- ・その他発火源（ライター、マッチ、金属工具、鋏付靴等）をブース近傍に持ち込まないようにして下さい。

2. 衛生上の注意

- ・取扱作業場所には、局所排気装置を設け、塗装作業時の浮遊粉じんを吸い込まないように注意し、必ず防じんマスクを着用して下さい。
- ・作業時には直接皮膚に触れないよう保護手袋、防じん服を着用して下さい。
- ・焼付中は換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・作業終了時には必ず「うがい、手洗い」を励行して下さい。

■ 粉体塗料の貯蔵・保管

粉体塗料はその特性上、高温・多湿や過度の加重によってはブロッキングしやすい性質を持っています。必ず下記のような条件下で保管して下さい。

- ・直射日光を避け、気温 30℃以下の室内にて保管して下さい。
- ・通風が良く、湿度の少ない場所で保管して下さい。床面への直置きは避けて下さい。
- ・ケースは4段積みまでにして下さい。
- ・残った塗料の保管は元のポリエチレン袋に入れ、ゴムバンド等で密栓し湿気の入らないようにした上で、上記保管条件にて保管して下さい。

■ 容器・廃塗料の廃棄

空容器類の廃棄は、中身を使い切ってから箱と内袋を分別して処理業者に委託して下さい。回収した微粉等を廃棄する場合も処理業者に委託して下さい。



<http://www.natoco.co.jp/>

特約店

本社／本社工場 〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18 TEL.0561-32-2285(代) FAX.0561-34-1080
群馬工場 〒379-2312 群馬県みどり市笠懸町久宮92-9 TEL.0277-77-1703(代) FAX.0277-77-1708
東部支店 〒336-0022 埼玉県さいたま市南区白幡4丁目29番12号M2ビル TEL.048-844-8461(代) FAX.048-844-8490
中部支店 〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18 TEL.0561-32-9653 FAX.0561-32-9654
西部支店 〒531-0074 大阪府大阪市北区本庄東1丁目1番10号 TEL.06-4802-0222(代) FAX.06-4802-0200
RISE88ビル 5F 501号室
西南部支店 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目2-10 南近代ビル9F TEL.092-432-2811(代) FAX.092-432-2810
沼田出張所 〒379-1308 群馬県利根郡みなかみ町真庭900-3 TEL.0278-62-2736(代) FAX.0278-62-2795